

※()内は1人あたり額。

予算総額 49億6315万円

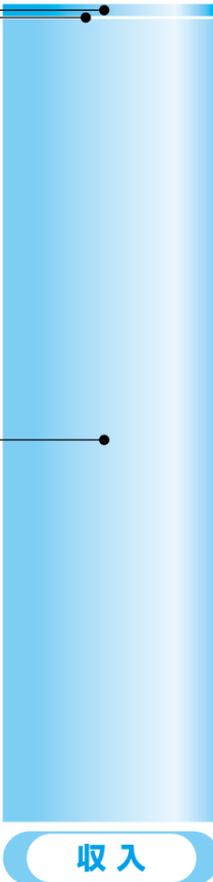
積立金より繰り入れ 0円

その他の収入 8431万円(10,359円)
国からの交付金等

その他経常収入 384万円(472円)
施設利用料等

保険料収入 48億7500万円(598,968円)
みなさんの毎月の給料や賞与から納めていただく、
健保組合の主たる財源

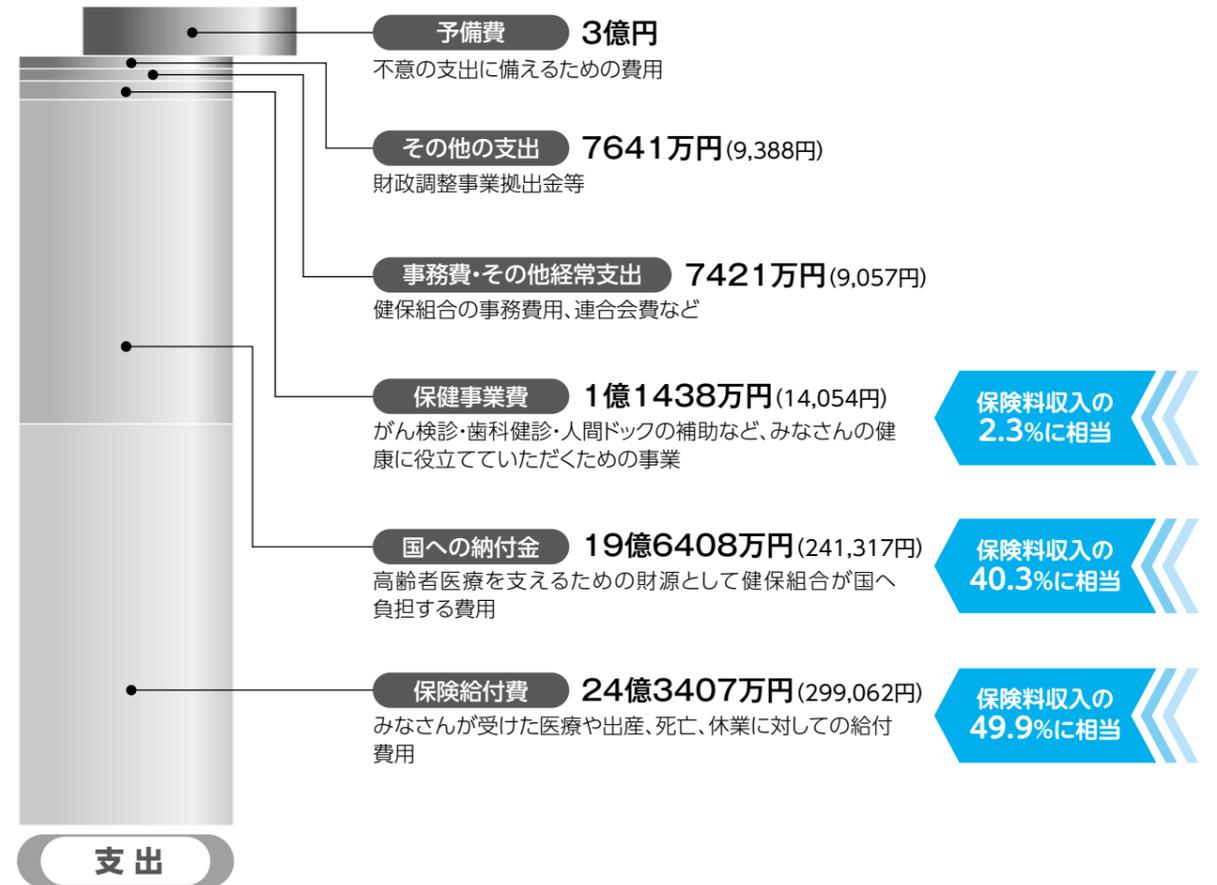
予算基礎数値		対前年度予算
被保険者数	8,139人	△51人
平均標準報酬月額	411,475円	+18,197円
保険料率	事業主	54.75/1000
	被保険者	38.25/1000
	合計	93.00/1000



収入

2024年度予算 ● 健康保険

**医療費の増加を見込むも
健康保険料率は維持へ**



予備費 3億円
不意の支出に備えるための費用

その他の支出 7641万円(9,388円)
財政調整事業拠出金等

事務費・その他経常支出 7421万円(9,057円)
健保組合の事務費用、連合会費など

保健事業費 1億1438万円(14,054円)
がん検診・歯科健診・人間ドックの補助など、みなさんの健康に役立てていただくための事業

国への納付金 19億6408万円(241,317円)
高齢者医療を支えるための財源として健保組合が国へ負担する費用

保険給付費 24億3407万円(299,062円)
みなさんが受けた医療や出産、死亡、休業に対する給付費用

保険料収入の
2.3%に相当

保険料収入の
40.3%に相当

保険料収入の
49.9%に相当

2024年度予算 ● 介護保険

予算基礎数値		
徴収対象 40歳以上(第2号被保険者)人数	4,462人	
平均標準報酬月額	456,031円	
保険料率	事業主	8.75/1000
	被保険者	8.75/1000
	合計	17.50/1000

収入	
介護保険収入	5億6500万円
その他の収入	0万円
合計	5億6500万円

支出	
介護納付金	5億6446万円
その他の支出	530万円
合計	5億6976万円

準備金より繰り入れ 476万円

介護勘定

介護保険の予算総額は5億6500万円となりました。主な支出となる介護納付金は、5億6446万円を見込んでいます。今年度は赤字となりますが、不足分は準備金を繰り入れて対応します。

保養所売却費用などを還元

2024年1月で閉鎖した保養所の売却費用などを原資として、人間ドックや各種がん検診補助を手厚くすることで、全体に還元します。早期発見・意識向上につなげて、健康増進・健康寿命延伸を目指します。詳細はP4～5をご参照ください。

こども子育て支援分が健康保険料に上乗せ予定

2026年から財源の一部を保険料換算で0.3～0.4%上乗せして徴収されることが政府で検討されています。負担増が見込まれますが、みなさんご理解をお願いします。

マイナ保険証への対応費用を計上

2024年12月からの本格的な使用開始に伴い、準備や対応費用を計上しています。

保険給付費は前年度より約8%増

新型コロナウイルスが5類に移行したものの感染者は依然として発生しており、また、会社人事制度改定に伴う傷病手当金の受給早期化が見込まれています。このような状況を受けて、みなさんへの保険給付費は、前年度より約8%増の24億3410万円を見込みました。

保険料率は前年度と同じ9.3%

みなさんと会社からいただく保険料収入は、被保険者数や標準報酬月額の増加を見込み、前年度より約5%増の48億7500万円とし、3年連続の経常黒字予算となりました。

予算のポイント